

令和 9 年度 予算概算要求・機構定員要求の概要

目 次

I . 予算概算要求の概要

II . 機構定員要求の概要

令和 8 年 8 月



カジノ管理委員会

JCRC

I. 予算概算要求の概要

区分	令和8年度 予算額	令和9年度 要求・要望額	比較増 △減額
カジノ管理委員会	39.1億円	41.9億円	+2.8億円

※要求・要望額には「デジタル庁一括計上予算」6.0億円を含まない。

[令和9年度要求額（対前年度増減額）]

1. カジノ管理委員会に必要な経費

○ 人件費等 25.2億円（+0.5億円）

◇ カジノ管理委員会の運営に必要な人件費等

○ 事務運営経費 6.1億円（+0.3億円）

◇ カジノ管理委員会の事務運営に必要な経費

2. カジノ事業の監督等に必要な経費

○ カジノ事業者等の監督体制の整備 7.3億円（+0.8億円）

◇ カジノ事業者等の監督体制の整備に必要な調査、職員の研修に必要な経費

3. カジノ事業免許等の審査に必要な経費

○ カジノ事業免許、関連機器等許可等の審査 3.3億円（+1.1億円）

◇ カジノ事業免許等、カジノ関連機器等製造業等の許可等に係る審査に必要な経費

4. システム関係経費

○ デジタル庁一括計上予算 6.0億円（+0.6億円）

◇ カジノ事業者の審査業務の実施等に向けた情報管理システムの構築及び運用に必要な経費

※ 四捨五入の関係で合計が合わない場合があります。

II. 機構定員要求の概要

カジノ事業者の監督業務などの厳格なカジノ規制に係る執行体制の強化のため、以下の通り要求。

1. 定員要求

事務局職員を5名増員

（令和8年度末定員168名→令和9年度末定員172名※）

※定員合理化に伴い、1名を削減予定